

【海外】プロジェクト計画書（1）

1. 自然保護上の重要性

(1) 本プロジェクトにおける自然保護上の重要性について、要点を 200 字程度で枠内にお書きください。

XXXは、〇〇島にのみ生息する固有種であり、環境省レッドリストで絶滅危惧ⅠA類に指定されているが、近年開発により個体数は激減している。保全のために長期的な調査が必要とされている。

文字のフォントを大きくしたり、太字にしたりして、本申請のポイントが一目で明確にわかるよう、適宜工夫してください。

(2) 本研究課題に取り組むこととなった背景や本プロジェクトが立ち上がった経緯をお書きください。

XXXは、開発による生息環境の悪化により 00 年前から個体数が減少している・・・。

(3) プロジェクトの対象となる事物、実施地域の特徴等について、詳細をお書きください。可能であれば、対象地域の地図をシステムから別途アップロードしてください。

XXXは～～～のような場所を好む習性があることから、調査は添付ファイル△の場所で重点的に行う。

(4) 継続申請（過去に助成を受けたことのあるプロジェクト）の場合は、以下もお書きください。
【継続の必要性（理由）】

【これまでとの変更点（新たな分析方法・新たな問題解決手段、新たな到達目標等）】

- ・ フォントサイズは 10 ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・ 各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出可。）

【海外】プロジェクト計画書（2）

2. プロジェクトの計画

- (1) 本研究の具体的な到達目標についてお書きください。
最終的に××の取組を行い、保護システムを提案する・・・

又は、

- 目標① ○○○○・・・
目標② △△△・・・

本プロジェクトの期間内における具体的な到達目標について具体的にお書きください。

- (2) どのように上記の目標をクリアしていくのか、調査・研究・活動手法をお書きください。

目標① ○○○○に関しては、
現地調査にて、***と***を行い、XXXの###に関するデータを得る・・・

目標② △△△に関しては、
前期分の成果を**を用いて分析し、提案資料を作成する・・・

どのような方法でデータを取得し、分析し、問題を解決するのか、お書きください。

・比較的新しい技術を用いる申請
当該技術がどのようなものなのか、調査研究で用いても（既存の生態系等に）問題が無いと考える根拠等を簡潔に示してください。

- (3) (2) においてどのようにプロジェクト実施地域の人々が主体的に関わりプロジェクトを進めていくのか、現地での協力関係の構築も含めて、簡潔にお書きください。

- (4) 予算計画について、特記すべき点があればお書きください。「c. 委託費」、「d. 賃金・謝金」等の一つの費目への比重が大きい場合などは、その理由を説明してください。（特記がなければ空欄可。）

調査地は離島のため、旅費の出費が多い。

- ・フォントサイズは10ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出可。）

【海外】プロジェクト計画書（3）

3. 期待される成果

(1) 本プロジェクトでどのような成果が期待されるか、要点を100字程度で簡潔にお書きください。

本研究でXXXに関する詳細情報を得ることで、具体的な保全策を提案することができ、個体数の回復に貢献することができる。

フォントや文字の大きさを工夫して見やすくなるようにしてください。

(2) 本プロジェクトは、助成期間終了後どのような自然保護研究あるいは自然保護活動に展開していくのか、プロジェクト実施地域の自然保護への還元・貢献も含めて、具体的にお書きください。

本研究で得られた成果は、一般向けのパンフレットにまとめ、〇〇島の地元住民や〇〇島を訪れる観光客への普及啓発活動に役立てる。また、オンラインによるシンポジウムを開催し、より多くの市民へ働きかけていく…

学会や論文で発表する、だけではNG。具体的に、成果をどのような自然保護研究や活動の分野に活用していくか、今後の研究にどのように活かしていくかについてお書きください。

- ・ フォントサイズは10ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・ 各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出可。）

これまでの研究実績・発表実績

1. 代表者の略歴（過去を含めた所属先や最終学歴など）をお書きください。

XXXX年 自然大学大学院生物学研究科自然環境学専攻 博士後期課程修了（理学博士）
XXXX年 自然大学附属自然環境センター 研究員 着任

学生の方は、プロジェクトに関連する経歴について書いていただいても構いません。

2. 代表日本人メンバーについて（代表日本人メンバーと代表者が異なる場合のみ記入）

<代表日本人メンバーの略歴（過去を含めた所属先や最終学歴など）をお書きください。>

<代表日本人メンバーがこれまで申請プロジェクトもしくは申請団体の活動にかかわった実績をお書きください。>

20XX年より、XXXの活動に参加してきた。この活動では、主にXXの分野の要員として参加し、……XXXを行ってきた。……ことから、申請者/団体とはXXであり、関係が十分構築されている。

3. （継続申請のみ記入）これまでのプロジェクトで、自然保護上どのような成果があったのか記載してください。

- a) プロ・ナトゥーラ・ファンド助成第〇期（〇年）において、…
- b)
- c)

4. 本申請に関連する、代表的かつアクセス可能な研究実績・発表実績、イベントの開催実績、活動実績などをお書きください。審査委員が参考にする場合があります。（代表者以外のプロジェクトメンバーのものでも可。継続申請の場合は、4. 以外にもしあれば）

- a) 様式（論文の場合）：著者（発表年）. 論文タイトル. 雑誌名. 巻（号）：初めのページ-終りのページ.
様式（書籍の場合）：著者（出版年）. タイトル. 出版社. ページ数.
- b) 様式（学会・シンポジウム等の発表）：発表者、「題目」、発表した学会名、論文等の番号、場所、発表年月日
- c)

- ・フォントサイズは10ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出可。）